

寄付金で購入しました！

昨年、市民の方から「図書館活動に充てて欲しい」と、寄付金をいただきました。高齢者に人気のある“大活字本小説（大きな活字で読みやすい小説）”や、内容の新しくなった事典など、高価でなかなか購入しづらい本を新しく入れさせていただきました。多くの方々のご利用をお待ちしております。
寄付をくださった方、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



起死回生の結果は・・・



「みんと 2月号」の1ページ目、図書館長のコラムにて、図書館サポーターがまいてくれたツタンカーメン豆の葉が鳥に食べられて散々な状況になり、何とか起死回生を図っていることをお伝えしました。が、その結果は・・・なんと、無事に実をつけることができました！(^)！ 収穫は5月初め辺りと思われます。伝説の豆がたくさん実をつけている様子、ぜひ見てください。そして、収穫したら本を借りてくださった方にお配りをいたします。厳しい状況をくぐり抜けて生き返った豆は幸福を運んでくるに違いありません★

2013年 5月						
日	月	火	水	木	金	土
			①	2	3	④
5	6	7	8	9	10	⑪
12	13	⑭	⑮	16	17	⑱
19	20	⑳	21	22	23	㉔
26	27	㉘	29	30	31	

2013年 6月						
日	月	火	水	木	金	土
						①
2	3	④	⑤	6	7	⑧
9	10	⑪	12	13	14	⑮
16	17	⑱	⑲	20	21	㉒
23	24	㉔	26	27	28	㉙
30						

開館時間
火～金 9:30～19:00
土・日・祝 9:30～17:00

- ♪ おはなし会 好評開催中♪
- あんころもち (0歳向け 火曜14時～)
 - きびだんご (0～3歳向け 第1・3水曜 14時半～)
 - おはなし会 (3歳以上向け 土曜14時～)

9時30分から開館しています！ ■ぬりつぶし：お休みです

とほかん日記

入園、入学、入社そして進級と新しい生活が始まったみなさん。そろそろ緊張がほぐれて気持ちに余裕が出てこられた頃ではないですか？ 中には、はりきり過ぎてちょっぴり疲れが出てこられた方もおられるのでは…。そんな時は、ぜひ、図書館へお出かけください。心の健康コーナー、旅やアウトドアなど思い思いに楽しんでいる本を揃えています。また、好きなCD、DVDを見つけて家でのおんびりくつろいでリフレッシュされてはいかがでしょう！！4月から新しく仲間入りした4人のスタッフと一緒にみなさんを笑顔(^)でお待ちしています。 (O)



みんと

第138号

2013年 5月

今月のみんと

- ★ 子どもの読書週間イベントのお知らせ
- ★ 図書館指定管理最終年を迎えて
- ★ 新しいスタッフが入りました★
- ★ 鹿島市民図書館の歴史①
- ★ 子ども読書週間
- ★ 5月はぜひこの本を！
- ★ 新着本
- ★ 寄付金で購入しました
- ★ 起死回生の結果は・・・

発行 かしま市民立楽修大学
鹿島市民図書館
〒849-1312
鹿島市大字納富分 2700-1
Tel (0954) 63 - 4343
Fax (0954) 63 - 2217
ホームページ
<http://www.library.city.kashima.saga.jp>
<QRコード>
Eメール
kashimal@theia.ocn.ne.jp

子どもの読書週間イベントのお知らせ

5月の図書館は子ども向けのイベントが盛りだくさん！

図書館へGO!!

図書館ビンゴ 図書館探検隊 一日図書館職員体験 本のお医者さん

日程や参加方法は3ページ目に詳しく書いています。



図書館指定管理最終年度を迎えて

実はこれまで鹿島市民図書館は佐賀県唯一の指定管理図書館でした。5年前、経費削減と民間の活力投入というねらいから指定管理制度が導入され、図書館を含む生涯学習センター「エイブル」は市民参加型の団体「かしま市民立楽修大学」の運営となったのです。そして、今年がその契約最終年度となります。

人件費が減ったことで経費削減効果はあったものの、設備投資費なしにサービスを向上させるのは難しい・・・でも、それはやりがいのある課題でもありました。この4年で年間開館日数を約20日増やし、朝の開館を早め、ウェブ上での24時間予約受付をスタートしました。その際、貸出中の本だけでなく図書館にある資料すべてを予約取り置きするサービスも始め、来館して本を選ぶ時間のない方に喜ばれています。同時に力をいれたのが、市の施策に連動しつつ図書館の文化教育施設としての機能を維持強化することです。学校等へ毎月時季にあった本を届ける「みにみに図書館」を、11施設から18施設に増やし、遠隔地の保育園や高齢者施設等へのサービスを強化してきました。また、分散している鹿島鍋島家関連古文書のデジタル化を進め、館内閲覧サービスをスタートしました。そして、各種教室やイベント、子どもサポーター活動など親しまれる図書館をめざし多様な活動をしているのは毎月「みんと」でお知らせしているとおりです。

そうした中、個人貸出数日本4位【人口3～4万人の市区部門：「図書館年鑑2012」より】の実績をあげることができました。11年前の開館当初は1位/77館でしたが、各地の図書館も増え順位が下がりがみの時もありました。現在はやや持ち直して、4位/258館。こうした運営を支えるのはやはり「ひと」です。この4年で、職員の有資格率はアップしています。司書資格だけでなく、学芸員や学校司書など・・・業務に役立つ多様なキャリアの職員達と、開館以来のサポーターさん方と、そして笑顔で利用していただく地域の方々に支えられ、ともに地域の「いい図書館」をめざしていきたいと思ひます。

今、武雄市図書館のツタヤ指定管理スタートが大きな注目を集めています。各自治体や市民が「いい図書館」について考える好機かもしれません。「いろんなカタチの地域の図書館」というコーナーを館内にも設けました。この機会にぜひご覧下さい。感想やご意見もお待ちしています。

図書館長 野崎千代美



新しいスタッフが入りました★

4月から新しいスタッフが入りました。カウンター越しに「あたらしか人ね？」と聞かれることもしばしば。この場をお借りしてそれぞれ自己紹介をしたいと思います！

毎日新しい発見がいっぱいでとても楽しく仕事をさせていただいています。気持ちも新たに頑張ります。



小柳良太



本田佳奈

1人でも多くのみなさんがステキな本や情報と出会えるお手伝いができるように、がんばります！

図書館で働くのは初めてで、分からないことばかりです。早く皆様のお手伝い出来るよう、頑張ります。



弥永沙緒里



吉牟田涼子

「いつも笑顔を忘れない」をモットーに頑張ります!! 図書館でのたくさんの人との出会いを楽しみにしています。

これからどうぞよろしくお願いいたします★

鹿島市民図書館の歴史 第1回



さて、問題です。この写真は現在どこの場所でしょう？手前には祐徳軌道の線路、右手には中川橋、背景には森田判助邸…。

正解は、現在のエイブルがある所です。ちなみに写っている人物は田澤義鋪、下村湖人、森田判助など！

これから「みんと」では、大正7年に藤津図書館が開館してから約100年間の歴史をシリーズで紹介していきます。(写真：鹿島市蔵、大正10年頃)

新着本

下記以外にも『つくもがみ、遊ぼうよ』島中恵：著(小説)、『株バブル勃発、円は大暴落』朝倉慶：著(社会)、『大病院』ジュリー・サラモン：著(医学)、などいろいろなジャンルの本が届いています。



『天翔る』

村山由佳：著
講談社：出

ある事件から学校に行けなくなってしまった少女・まりもを、看護師の貴子は牧場へと誘う。そこで待ち受けていたのは、風変わりな牧場主と、乗馬耐久競技という未知の世界だった…。

小説



『五二屋傳蔵』

山本一力：著
朝日新聞出版社：出

黒船来航に揺れる江戸深川の質屋・伊勢屋を訪れるのは本当に金に困った客、盗品を持ち込む、そして襲撃を企む盗賊…。主の傳蔵が鋭い洞察力と深い情をもって悪事に挑む！

小説



『佐野常民』

國雄行：著
佐賀県立佐賀城本丸歴史館：出

佐賀偉人伝シリーズの第9巻。このシリーズはどれも一般的な伝記とは一味違います。例えば佐野常民と言えば赤十字、と普通は連想するのですが、本書では博覧会が大きく取り上げられています。新たな郷土史の発見ができます。

歴史



『くまもんの秘密』

熊本県庁チームくまモン：著
幻冬舎：出

今やメディアや商品で見ない日はないというくらい人気となったくまモン。さて、この公務員史上例のない成功とは？ 鹿島のゆるキャラ「かし丸くん」も応援しよう！

産業



『ジップロックでおべんとう革命』

林喜美子：著
主婦の友社：出

職場にレンジがある方、この本のレシピでお弁当作りを！非常に実用的な1冊。お弁当だけでなく、日々のご飯作りの時も役立つレシピが満載です。

料理

子ども読書週間

今年の読書週間のテーマは…『たくさん読んで、大きくなあれ』

子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年にはじまりました。小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。そして、子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。

① 図書館ビンゴ

いろんな本を借りてビンゴカードを制覇しよう！

とき：5月1日(水)～6日(月)
対象：幼児～小学生
プレゼントあり♡

② 図書館探検隊

普段お客さんの入ることのできない図書館の裏側がのぞけちゃうよ！

とき：5月3日(金)
または4日(土)
対象：小学生

③ 本のお医者さん

破れたり、壊れたりした本を自分で修理してみよう！

とき：5月19日(日)
対象：小学生～一般の方

④ 一日図書館職員体験

図書館のお仕事にチャレンジしよう！

とき：5月12日(日)
低学年 9時～11時半
高学年 13時半～16時
募集人数：12人

<※②④は応募が必要です>

応募方法…小学校で配布されるチラシについている応募券を小学校図書室や市民図書館にある応募箱へ
募集期間…4月10日(水)～4月21日(日)

5月は、ぜひこの本を！

<年度初めの疲れを癒す>



心の健康マーク

「ちょっと疲れた」と思った時、「心の健康」マークが付いたものを手に取ってください
5月病予防におすすめ！

CD…『働く人のメンタルヘルス・ミュージック』『せせらぎ』どちらも心がゆったり癒される音。ビジネスマンにぜひ！

本…『こころがスーッと安らぐ本』中継出版・出、『SMILE』雷鳥社・出、『アカルイミライ』芸術生活社・出 数行読むだけで元気がわいてくる！



<母の日…家族について考える>
● 家族について書かれた本は、実にたくさんあります。家族とは、それだけ大きな存在。



★『おんぶはこりこり』平凡社：出

まずは表紙をよく見てください。お母さんの背中におんぶされているのは家族…。毎日忙しいお母さんは共感しきりの1冊。

他には
★『母のなみだ 愛しき家族を想う短編小説集』リンダブックス：出
号泣必須。家族の優しい愛情が描かれた10篇の物語。

★『妻と夫の定年塾1～3巻』中日新聞社：出
たくさんの夫婦像、家族像に抱腹絶倒、時には涙がほろりと出るコラム集。定年後のご夫婦にぜひとも読んでいただきたい！家族の良さを再確認することができます。